PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	豊川工業高等学校	No	1
活動テーマ	3年生就職希望者面接指導		
開催日	平成27年9月8日(火)		
場所	豊川工業高等学校 各教室		
時間	午後2時30分~午後5時		
参加者	PTA役員:10名(会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名 3年生就職希望者:201名	名、監査3名	i)
趣旨	3年生の就職試験に向けて、より緊張感のある実践的な面みならずPTA役員の方にもご協力をいただく。	接練習を行	うために、教職員の
活動ポイント	教職員とPTA役員が面接官となって就職試験に向けた面接	接練習を行う	5.
主体委員会名・講師名等			

【概要】

本校では、例年3年生の約8割(本年度は236名中201名)が就職をする。就職状況については、ここ数 年、県内で最も高い合格率、県内で最も早い就職内定100%を達成しており、「就職に強い豊川工業」として 地域から評価をいただいている。就職指導については、計画的、段階的に行っているが、9月16日から始ま る就職試験を間近に控え、毎年、最終仕上げとして、9月の上旬に、全校体制で指導に当たっている。就職 試験の中で面接試験のウエイトは高く、日頃生徒とはあまり関わりのない保護者に面接官として関わってい ただくことで、本番さながらの、より実践的な緊張感のある面接指導が行える。なお、本校では、昨年度から PTA役員にご協力をいただいており、成果を上げている。

【本年度の様子】

就職希望者(201名)を、4日間の6班編制で振り分け実施。PTA役員には3日目に来校いただき、各班に 分かれて教職員とともに面接官として指導をいただいた。





集団面接の練習(PTA役員:左端)

個人面接の練習(PTA役員:左端)

メール送信先

info@aichikoupren.org

PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	豊田西高等学校	No	2
活動テーマ	PTA大学見学会		
開催日	平成27年10月29日(木) (毎年10月下旬実施)		
場所	京都大学吉田キャンパス (平成26年 名古屋市立大学	:、名古屋エ	業大学、名城大学)
時間	午前8時15分から午後5時00分		
参加者	PTA会員 (募集人員 約80名) 参加費 1, 参加数 54名 1年生 19名 2年生 18名 3年生 17名	000円(交	・通費、お茶1本)
趣旨	大学の施設や学生の様子を実際に見学して、家庭内で進学る。	—— 学先を考え ^を	——— る機会の一つにす
活動ポイント	本校卒業の大学生と合流し、各班に分かれ懇談、昼食、学	内散策をす	- 3
主体委員会名· 講師名等	進路委員会		
ア 今日の見学 1. よかった 1年 19 2 イ 見学日程は	: 2. 普通 3. よく !年 18 3年 16 1年 0 2年 1 3年 0 1年	なかった 602年0	3年 0

1. よかった 2. 普通 1年 2 2年 6 3年 1

2. 普通

2. 滴当

2. 普通

2. 適当

2. 普通

- 1年 17 2年 12 3年 16 ウ 学生による大学案内の内容は
- 1. よかった
- 1年 18 2年 13 3年 16 エ 学生による大学案内の時間は
- 1. 長い 1年1 2年0 3年1
- オ 博物館見学は 1. よかった
- 1年7 2年5 3年7
- カ 博物館見学の時間は 1. 長い
- 1年 9 2年 13 3年 10
- キ バス内での企画は
- 1. よかった 1年 18 2年 17 3年 14 1年 1 2年 1 3年 3
- ク 大学についての認識が
- 1. たいへん深まった 1年 12 2年 9 3年 5
- ケ お子さまの進学先を考えるのに
- 1. 大いに参考になった 1年8 2年3 3年3
- 2. いくらか参考になった 1年 11 2年 15 3年 14

1年6 2年9 3年12

2. いくらか深まった

1年 1 2年 4 3年 1

1年18 2年17 3年15

1年8 2年 5 3年 0

1年 11 2年 11 3年 10

- 3. よくなかった 1年0 2年0 3年0
- 3. よくなかった 1年 0 2年 1 3年 0
- 3. 短い 1年0 2年1 3年1
- 3. よくなかった 1年 0 2年 2 3年 0
- 3. 短い 1年0 2年0 3年0
- 3. よくなかった 1年0 2年0 3年0
- 3. 変わらなかった 1年0 2年0 3年0
- 3. 参考にならなかった 1年0 2年0 3年0

- コ 来年度は県外の大学の見学を希望されますか
 - 1. 県外の大学を見学する機会をもったほうがよい 1年11 2年9 3年8
 - 3. 県外の大学を見学する必要はない 1年0 2年0 3年0

2. どちらともいえない 1年8 2年9 3年5

1年生保護者

- ・大学見学会、とても有意義なものになりました。バスの中での先生のお話で将来子どもが社会に 求められる人材になるには知識だけではダメなのだと思いました。できれば来年も参加したいと思います。 県内の大学(名古屋大学、名古屋市立大学、名城大学など)も見学できればと思います。
- ・なかなか見学することができない県外の国立大学の見学ができ、とても嬉しかったです。 また、大学生の方からお話をうかがうことができて参考になりました。
- ・学生の皆さんのお話は、これから大学を決めていく上でとても参考になりました。まだ1年生なので 早いかなと思いましたが、つい最近受験生だった学生さんの生の声は聞いておいて損はなかったです。 今後は、県内の名古屋大学、愛知県立大学、名古屋市立大学等も行ってみたいです。

2年生保護者

- ・なかなか県外の大学を見学することはできませんが、このような機会を作っていただいたことに感謝します。 来年は3年生となり、ますます受験が近づき目指す大学は決まっていると思いますが、 名古屋大学を見学できたらと思います。他豊田工業大学、豊橋技科大学、名古屋工業大学
- ・今回初めての参加でしたが、思っていた以上に良かったです。バス内での先生のお話は大変参考になり、 案内役の学生さんも保護者の質問にまじめに答えてくださり、とても良い印象でした。 県外の大学にはなかなか見学に行く機会がないので参加して良かったです。

3年生保護者

- ・3年間参加させていただき、ありがとうございました。バス内のクイズ形式も楽しく、ためになりました。 文理それぞれ、就職先などまだまだ聞きたいと思いました。
- ・学生さんと案内だけでなく昼食もとれ、生活等、談笑という形でお話が聞けたことは本当に良かったです。 お忙しい中時間を割いてくださり感謝の気持ちで一杯です。







PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	豊田南高等学校	No	3
活動テーマ	保護者が監督する土曜学習会		
開催日	平成27年6月20日(土), 10月3日(土)		
場所	豊田南高等学校		
時間	8時40分~14時00分		
参加者	1, 2, 3年生の生徒 1, 2年生の保護者40名		
趣旨	① 『保護者が見守る土曜学習会』 保護者と学校が協力して、子どもたちの学力を伸ばす。 ② 『PTA連携の進路講演会』 保護者と学校が連携して、キャリア教育に取り組む。		
活動ポイント	① 普段見られない学校での子どもたちの学習状況を知り、② 保護者と学校が連携して、様々な人のつながりを広げて		教育に活かす。
主体委員会名・講師名等	PTAが主催し、土曜活用委員会(教員)と連携して実施		

【実施の概要】

『保護者が見守る土曜学習会』

対象:1,2年生

内容: 自学自習(監督は保護者)

保護者が監督する 土曜学習会の様子



午後

『PTA連携の進路講演会』

対象:1~3年生希望者

内容: PTAから紹介された外部講師を招いての進路講演会

(講師は保護者の紹介による)

進路講演会 「スポーツカーをデザインする」 講師:トヨタ自動車株式会社デザイン本部 古川高保 氏



【アンケート結果】・・・(参加された保護者の感想から)

☆ 参加して良かったという声をたくさんいただきました。

「家ではスマホなどさわったりと勉強になかなか集中できないので、心配だったけど安心しました。」 「子どもたちの様子も見ることができて今回参加してよかった。」

「教壇に立ったり、生徒たちの様子を見守るという体験は、授業参観とはまた違った新鮮なものでした。」 「多くの方にぜひ足を運んでもらいたいと思います。」

「娘の日頃の学校生活が垣間見られる大変良い機会となりました。」

「家庭では長い時間集中できないようですが、学習会では頑張っている姿を見ることができました。」

「学習の様子が、静かでとてもよかったです。」

「学校の様子がわかり、参加できてよかったです。」

「大変良い機会でした。南高生のまじめな姿勢を見られて良かったです。」

「子どもたちの様子を見られて良かった。」

☆ 企画に対する肯定的な意見も多く寄せられました。

「家庭だと集中することも難しいので、こういう時間を作っていただけるとありがたいです。」

「家での学習はだらけてしまうが、学校での学習の方が子どももメリハリができ、良かったと思います。」

「年2回→年3回にしてもよいと思います。」

「家にいてもなかなか勉強できないようなので土曜学習はこのまま続けていただきたい。」

「皆が同じ向きに座り、集中して取り組むのは効率が良い。学校ならではの良いところだと思いました。」

PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	愛知県立鳴海高等学校	No	4
活動テーマ	一粒の種まき (キャリア教育)		
開催日	平成27年度は10月29日(木)、11月5日(木)		
場所	鳴海高等学校第1学年各ホームルームと特別教室		
時間	平成27年度は、両日とも第4時限目(11:50~12:40)		
参加者	第 1 学年生徒359名 ※10月29日は20講座、11月 5	日は21講座	至開講
趣旨	生徒が、様々な分野の職業に携わる方々の社会人の記理解することによって、正しい職業観を育み、生涯を追を認識する一助とします。 そのために、PTA進路指導委員のお母さん達や教師に、現場のリアルな話をしていただけるようお願いし、	通して勉学 雨が、社会	することの重要性 人、職業人の方々
活動ポイント	生徒が、社会人、職業人としての生き方、在り方を理解	翼し、将来	の参考にする。
主体委員会名· 講師名等	PTA進路指導委員会		

[歴史的変遷から]

かつては、自分の将来について考えるということで、<mark>総合的な学習の時間</mark>として行われてきた。

2005年

1年生のテーマ 『自分の生き方在り方を見つめる』

1学期・・・過去の自分 これからの自分 (自分の意見を綴った)

2学期・・・社会の第一線で活躍する人々をお招きして (講演会を開催した)

3学期・・・進路選択を考える (大学見学に出かけた)

PTA

キャリア教育 がやりたい。



教員

社会で活躍する方をお招きしたい…が

2学期の講師捜 しに奔走し苦労

学校は、機を得たPTAからの提案に乗った。 ②<u>PTAが主体となって、やっていくことで合意。</u> 何度も打合せや職員会議を経て行われた第1回目は、 NHK『ホットイブニング』でキャリア教育の取組 として放映されました。

- ・講師の感想も「よく聞いていた」と高評価
- ・教員やPTAからも「継続した実施を」の声

翌年度から学校行事に

一粒の種まき キャリア教育 鳴海高校 PTA 社会人の 講師選定から当日準備

まで

- ・学校とPTAの両方の合同作業で成り立っています。
- ・お母さん達が年々変わっていくことで、講師も 更新されていきます。
- ・講師が更新されていくことで、新しい職の今の 声を聞くことができます。

2008年

生徒

3年後、進化したPTAの存在感

- 講師への依頼
- ・当日のお迎え(駐車場や会場のセッティング)
- 誘導体制
- お礼の手渡し

2011年

生徒達の意識の変化 ➡ 生徒を交えた取組

- 講師の誘導
- 司会進行

生徒が行う

[10年目を迎えて]

2015年

- ・連絡をFAXからメールに変更。手間が省け、確認がスムーズになりました。
- 生徒代表を2名にし、一人は案内、一人は教室整備・確認をしました。

○講師の方の感想

- ・よく目が合い、話を聞き漏らすまいという真剣さを感じた。
- ・事前に質問票をいただけるのはありがたかったが、具体 的に何が一番聞きたい事か分かりづらく、話す内容に苦 労した。
- ・卒業生で講師として来ていただいた方からは、 "卒業生にもよい企画"と高評価をいただいた。
- ・座談会風にして、もっと生徒の声が聞きたかった。
- ・人前で話す、特に『思いを伝える』というのは非常に難しく、改めて先生方はすごいなと思いました。初心に返ることができ、楽しい勉強時間をいただきありがとうございました。

○第一学年学年主任の感想

仕事に対する「やりがい」や「大変さ」を伝えていただいた方、「夢や人生観」を語っていただいた方、「高校時代に何をすべきか」を伝えていただいた方・・・ここで蒔かれた種が大きく成長し、充実した果実になることを期待したいと思います。



PTA進路指導委員会が行う

フェイシャルエステ



国際教育エージェント

〇子ども達の感想

- ・多くの種をいただいたことを無駄にしないよう学習し、育て ていきたい。そして、いつの日かここで得たことを伝えられ るように努めていきたい。
- ・大人用おむつをはじめて見たし、費用が思った以上にかかる こともはじめて知りました。



社会福祉

○PTA進路指導委員の感想

- ・大手の企業だと上司や広報の許可が出ないので・・・と断られることがある。
- ・メンバー14人で盆明けまでに目標人数を達成するのが大変。
- ・今年度ではないが、講師が集められず、苦肉の策で近所の美容院や葬儀場へ飛び込みでお願いして来てもらったことがあった。
- ・話を聞く姿勢や子ども達の感想を見ると、将来に対する前向 きな考えを持っていて、そんな姿を見られるのは大変うれし い。

〔最後に〕

当時のPTA進路指導委員長が『一粒の種まき』の命名者で発案者です。 その当時の広報紙にあった言葉で、

"井戸の水を飲むときは、水を汲んで来てくれた人に感謝するだけでなく、 井戸を掘った人への感謝を忘れてはならない"

とありました。

子ども達だけでなく、卒業して社会人になった人達にもよい取組なので、10年間絶えることなく続いてきました。

これからも、自分の生きる道を見つけるためのヒントとして継続していきたいと思います。

PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	春日井高等学校	No	5
活動テーマ	「子供の受験勉強に寄り添う下準備のための勉強会」		
開催日	平成27年6月27日(土)		
場所	春日井高校体育館		
時間	13時30分~16時30分		
参加者	春日井高校在校生保護者 176名		
趣旨	受験生を持つ保護者が、親としての子供への接し方や、その基礎知識を、大学から招いた受験の専門家の話を通して勉		
活動ポイント	受験に関する情報を得ることと、共通の疑問や悩みを持つ	視同士が交	流を図る。
主体委員会名· 講師名等	立命館大学入学センター次長 宮下明大氏 会の司会進行役として、レポーターなどで活躍中の、現春日	井広報大	使 宮本忠博氏

この会は、毎年この時期に「教育懇談会」という名目で行われる保護者対象の勉強会で、外部から様々なジャンルの講師を招き、高校生の子供を持つ親としてのあり方を考えたり、共通の悩みを持つ親同士のつながりを深めることなどが目的で行われている。13回目になる今回は、入試の受け入れ側である大学の現役入試センター次長を招き、普段は耳にすることが難しい受験に関する新鮮な情報を得るために、堅苦しくなりがちな講演ではなく、司会進行を専門家にお願いし、本校の進路指導主事との対談の形で実施をした。途中からはPTAの会長も加わるなど、ユーモアも交えた終始和やかな雰囲気のなかで進む対談から、興味深い内容の話や生々しい現実など、多くの情報を得ること、また共有することができ、保護者にとっては中身の濃い時間を過ごすことができた。以下は、当日の会場の様子を撮影したものである。









PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	愛知県立一宮商業高等学校	No	6
活動テーマ	就職指導面接会		
開催日	平成27年8月25日(火)~8月28日(金)		
場所	一宮商業高等学校 3年1組~6組の教室		
時間	AM9:00~PM12:00		
参加者	3年就職希望者 118名 PTA協力者 13名		
趣旨	就職試験を控える生徒に対し、これまで教員による面接指者が第三者の立場で面接練習に加わることで、生徒によりきると同時に、教員とは異なる視点からの質問等をすること者が一体となり従来より効果的な活動が可能となる。この指導を9月以降の面接指導に役立てるため、8月に教した。	一層緊張愿 ができ、学	を持たせることがで 校、生徒、家庭の三
活動ポイント	保護者が社会人の視点で面接指導を行うことで、生徒の面	接スキルの	D向上に生かす。
委員会 講師等			

《PTAアンケート結果》

- 1 担当していただいた面接指導時間(1日、3時間)について
 - a 長い 0 b 適切 12 c 短い 0
- a, cと答えた方に聞きます。どれくらい行うのが適切だと思いますか。 (回答なし) またそれはなぜですか(一人ひとりきちんと話を聞くことができたので)
- 2 教員と保護者による面接指導の取組について
 - a 良かったと思う 10 b どちらでもない 2 c 教員による指導のみで良いと思う 0
 - a, cと答えた方に聞きます。それはなぜですか。
 - (慣れている先生方に知らない親が一人加わったことでいつもにない緊張感があった、 自分の子どもだけでは分からないことやいろいろ知ることが出来た)
- 3 保護者に対する事前連絡について、今回行ったものの他に必要なことがあればお書きください。
- ・今回は初めてだったので急なことで慌てましたが、来年からは分かっているのでいいです。
- ・面接指導前に事前説明の時間があれば良いと思いました。(10分程度)
- できるだけ早めの連絡がほしい。一日目の理事会で説明があると助かります。

4 その他感想、意見等があれば記入してください。

- ・最初は緊張しましたが、生徒達の真剣な表情を見ているとお手伝いできたことを嬉しく思います。
- 楽しかったです。
- 全学年の親御さんに声かけしてみる。
- 生徒さんのいつもの練習とは違った緊張感を体験してもらえて良かったと思います。
- ・初めての経験でしたので、よいアドバイスが出来なかったのではと思います。生徒さん達のフォローお願いいたします。保護者用の面接チェックシートがあれば良かったと思います。(例えばノックは3回出来ていたかなど、〇×チェックできる項目)
- ・細かな部分は先生方の指導で、保護者は身だしなみや基本動作をみる位でよいのではと思いました。 ・自分の事を客観的にみたり、友達などに指摘してもらったりして長所、短所を自分の強みにして発言で
- きたらよいと思いました。 ・どの子も真面目でいい子ばかりでした。就職頑張って下さい。
- ・良い経験ができたが、保護者の質問はあまりしたくない。
- ・こういう場を設けてもらえて、すごくためになりました。ありがとうございました。
- よくわからない私が面接をしていいのか疑問です。



面接指導



指導を待つ生徒

PTA活動紹	介	部門	進路
学校名	愛知県立衣台高等学校	No	7
活動テーマ	就職面接指導		
開催日	平成27年7月24日(金), 8月19日(水)		
場所	衣台高校 教室		
時間	13時~15時		
参加者	3年生就職希望者 80名 PTA役員·理事 10名		
趣旨	3年生の就職希望者を対象に行っている夏季休業中の面持 PTA役員・理事の方に参加していただきます。 実際に企業や社会で活躍していらっしゃる方の視点から面持 生徒にとって非常によい経験となります。		
活動ポイント	PTAと学校が連携して生徒の進路指導にあたることができ	る	
主体委員会名· 講師名等	本校PTA進路委員会		
十七六十 百千	· 一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个		CI > 7

本校では、夏季休業中に、就職試験対策面接指導を、2日間×3回の合計6日間行っている。 そのうち2回目、3回目の各1日ずつ、PTAの方に協力していただいて面接指導を行っている。 実際に教員とPTA役員が3人1組になって面接官となり、模擬面接を行う。

本校教員以外の方から面接指導をしていただくことは、生徒にとって貴重な経験となる。 また、PTA役員の方も、子どもたちの進路指導に直接関わることに意義を感じておられ、毎年多くの方の 協力を得ることができている。





PTA活動紹	介	部門	進路
	東郷高等学校	No	8
 活動テーマ	3年生学習会参加者への応援・激励	<u> </u>	1
開催日	平成27年8月3日(月)~8月7日(金)の期間中の2日間		
場所	東郷高校		
時間	15時20分~15時50分		
参加者	PTA進路指導委員会		
趣旨	進路目標の実現のために、暑い夏も1日10時間学習に取りの代表である進路委員が、冷たく甘いスイーツをさせ入れ、ともに、脳に糖分を補給し勉強の効率を上げる。	り組んでい 「もっと勉強	る3年生に、保護者 歯頑張れ」と励ますと
活動ポイント	学習会に参加している3年生の学習に取り組む頑張りに対 かけをする。	し、差し入れ	れを準備励ましの声
主体委員会名· 講師名等	本校PTA特別委員会(進路指導委員会)		
	ー 1日の時間割		
	0ターム 7:30 8:20 (50分)		
	1ターム 8:30 9:40 (70分)		
	2ターム 9:50 11:00 (70分)		
	3ターム 11:10 ~ 12:20 (70分)		
	昼食 4ターム 12:50 ~ 14:00 (70分)		
	5ターム 14:10 ~ 15:20 (70分)		
	休憩 (差し入れ及び応援の声かけをする時間) 6ターム 15:50 ~ 17:00 (70分)		
	7ターム 17:10 ~ 18:20 (70分)		
	計 (540分)		
	勉強時間と休憩時間の切り替えを大切に! 1日12時間(学習会で9時間 家庭で3時間) 5日で60時	間が目標で	ुंचं 。
メール送信先	info@aichikoupren.org		